日本陸水学会甲信越支部会

第 40 回研究発表会プログラム 2014 年 11 月 29 日(土)~11 月 30 日(日)

発表会場: すずむし荘 懇親会場: すずむし荘

〒399-8501 長野県北安曇郡松川村 3363-1082

TEL: 0261-62-8500 HP: http://www.suzumushiso.com/

日 程

月日	時間	行事等
л н	h弘[日]	门尹寸
11月29日(土)	13:00-14:00	受付 1,2)
	13:30-14:00	ポスター掲示¹)
	14:00-17:20	口頭発表 (1)(2)(3)2)
	17:20-17:50	幹事会
	18:00-18:30	総会
	19:00-21:00	懇親会
11月30日(日)	7:00- 8:30	朝食・チェックアウト
	9:00-11:00	口頭発表 (4)(5)2)
	11:10-12:00	ポスター予告
	12:00-13:00	昼食 3)
	12:30-14:30	ポスターセッション1)

1) ポスター発表の方は、受付後、直ちにポスターを掲示してください。

パネルの大きさは幅 90cm、高さ 180cm です。<u>掲示に必要なピンは各自ご用意下さい</u>。 演題番号が奇数の方はポスターセッションの前半 60 分、偶数の方は後半 60 分、各自のパネルの前に立ち質問に答えてください。

- 1日目のポスター予告は1人2分以内(時間厳守)でお願いします(パワーポイント使用可)。 ポスターの撤去は、口頭発表終了時刻までに終えてください。
- 2) **口頭発表**の方は、開会前に受付へ<u>プレゼンテーションのファイルを提出</u>してください。 進行の妨げとなりますので、USB フラッシュメモリー等、ウイルス感染のないことを事前 にご確認下さい。また、受付にて動作確認を行ってください。
 - 口頭発表の時間は、<u>発表 10 分+質疑 2 分の計 12 分間</u>です。(1 鈴 8 分、2 鈴 10 分、3 鈴 12 分)
- 3) 食事は予約制です。昼食を受け取る際に、受付で配布された食券を提示してください。

発表プログラム

11月29日(土) 開始時刻 14:00

開会の言葉(安部 信之 副会長)

口頭発表 (1) 座長:米島 伸(富山県立大学大学院 環境工学専攻) 時間係:吉田 和正 マイク・照明係:位寄 陽祐・三原 一輝

- 14:10 O-1 諏訪湖におけるワカサギ仔魚の餌選択性と動物プランクトン群集の 関係について
 - ○君島 祥·花里 孝幸 (信州大学大学院 総合工学系研究科)
- 14:22 O-2 浮葉植物の有無が動物プランクトン群のハビタット利用に関わるか
 - ○伊藤 和輝・花里 孝幸 (信州大学大学院 理工学系研究科)
- 14:34 O-3 温暖化が動物プランクトンの群集構造を変えるか?:メソコスムを用いた実験的解析
 - ○木内 美沙・花里 孝幸 (信州大学 理学部)
- 14:46 0-4 木崎湖のオオクチバスとコクチバスの増減に関する一考察
 - ○矢澤 諒人・山本雅道 (信州大学 理学部)
- 14:58 O-5 ネパール・カトマンズ市内における簡易型窒素除去装置を用いた地下 水浄化の検討
 - ○亀井 樹・望月 智耶・Sarad Pathak・風間 ふたば (山梨大学大学院 医学工学総合教育部)
- 口頭発表 (2) 座長: 舩山 啓 (信州大学大学院 理工学系研究科) 時間係: 萩原 美晴 マイク・照明係: 小田 祥子・馬淵 理恵
- 15:20 O-6 マイクロバブルを用いる独立栄養性水素酸化脱窒リアクターの試作と評価
 - ○望月 智耶・亀井 樹・風間 ふたば (山梨大学大学院 医学工学総合教育部)
- 15:32 0-7 駿河湾西岸, 地頭方の海藻相と環境の変化
 - ○井鍋 優子・金原 昂平・芹澤(松山)和世・芹澤 如比古

(山梨大学 教育人間科学部)

- 15:44 0-8 山梨県内の水田に生育する水草・大型藻類
 - ○石川 のぞみ・芹澤 (松山) 和世・芹澤 如比古 (山梨大学 教育人間科学部)
- 15:56 0-9 富士北麓, 本栖湖の水草・大型藻類と環境
 - ○佐野 英樹・芹澤(松山)和世・芹澤 如比古 (山梨大学 教育人間科学部)
- 16:08 0-10 木崎湖における多環芳香族炭化水素類の動態
 - ○亀山 智美・山本 雅道・宮原 裕一 (信州大学大学院 理工学系研究科)
- 口頭発表 (3) 座長:吉田 知可(信州大学 山岳科学研究所) 時間係:笠原 昌子 マイク・照明係:中山 雄貴・市川 誠
- 16:30 O-11 夏季の渡良瀬遊水地における植物プランクトン濃度の日周期的変動
 - ○米山 真士・鵜崎 賢一・福田 敏正 (群馬大学大学院 理工学府環境創生理工学教育プログラム)
- 16:42 0-12 風による湖沼の水温構造及び溶存酸素濃度の夏季日周期変動
 - ○福田 敏正・鵜崎 賢一・米山 真士 (群馬大学大学院 理工学府環境創生理工学教育プログラム)
- 16:54 0-13 水田地域を流域とする河川水中の農薬濃度の変動
 - ○横山 沙也子・高橋 明訓・戸舘 侑孝・小瀬 知洋・川田 邦明 (新潟薬科大学 応用生命科学研究科)
- 17:08 0-14 福島潟における埋土種子集団の構成:現地調査と撒き出し試験から
 - ○渡辺 雄大・志賀 隆 (新潟大学 教育学部)

11月30日(日)

開始時刻 9:00

- 口頭発表 (4) 座長:米山 真士 (群馬大学大学院 理工学府) 時間係:小瀬 知洋 マイク・照明係:鈴木 まゆみ・横山 沙也子
- 9:00 O-15 殺虫剤による誘導防御発現への影響 -ミジンコ種間での違い-

○吉田 和正・河 鎭龍・坂本 正樹 (富山県立大学 工学部)

9:12 0-16 新たな淡水マイクロコズム実験系の開発

〇三原 一輝, 河 鎭龍, 坂本 正樹 (富山県立大学 工学部)

9:24 O-17 プラスチック分解生成物による富山湾沿岸における海水の汚染

○森 昭仁・位寄 陽祐・北 佳成・奥川 光治 (富山県立大学 工学部)

9:36 O-18 白駒池に生息する動物プランクトンの食性解析

○根岸 永璃子・渡邊 琴文・朴 虎東 (信州大学大学院 理工学系研究科)

9:48 O-19 植物二次代謝産物の藍藻 Microcystis aeruginosa に対する 成長抑制効果の検証

○舩山 啓・吉田 智恵子・朴 虎東 (信州大学大学院 理工学系研究科)

口頭発表 (5) 座長:金原 昂平 (山梨大学大学院 教育学研究科) 時間係:佐野 英樹 マイク・照明係:井鍋 優子・石川のぞみ

10:10 O-20 糸状藍藻類が産生する肝臓毒 Cylindrospermopsin の動態

○小田 祥子・新山 優子・辻 彰洋・Antonio Quesada・朴 虎東 (信州大学 理学部)

10:22 O-21 諫早湾におけるマガキに蓄積する Microcystin について

○馬淵理恵・梅原 亮・高橋 徹・朴 虎東 (信州大学 理学部)

10:34 0-22 瀬におけるヒゲナガカワトビケラ幼虫の成長

○市川 誠・中山 雄貴・武田 昌昭・宮原 裕一・平林 公男 (信州大学 繊維学部)

10:46 O-23 猪苗代湖堆積物の TOC, TN, 花粉分析による過去 5 万年間の古環境 復元

○渡邊 慶・長橋 良隆・廣瀬 孝太郎・公文 富士夫 (信州大学大学院 理工学系研究科)

ポスター予告 座長: 君島 祥(信州大学大学院 総合工学系研究科)

時間係:亀山 智美 マイク・照明係:伊藤 和輝・木内 美沙

11:10-12:00 ポスター番号順に、研究内容の紹介をしていただきます。

パワーポイントを用いても結構ですが、事前にファイルを提出してください。 1件2分以内でお願いします。また、質疑の時間はありません。

12:30-14:30 **P01-P22*** · 昼食 (12:00-13:00)

*コアタイム 奇数番号 12:30-13:30 偶数番号 13:30-14:30

※はポスター賞審査対象外

P-1 ※二級河川加治川水系(新潟県北部)の陸水生物相の概要

○松本 史郎・安部 信之・伊藤 正一・伊藤 章・佐藤 豊・富樫 繁春・ 帆苅 信夫・帆苅 信・本間 義治 (新潟河川生熊研究グループ)

P-2 時間経過にともなう標本種子の生存率の変化:標本作製・管理方法に注目して

○平澤 優輝・港 翼・志賀 隆 (新潟大学大学院 教育学研究科)

P-3 緑藻エンシュウミル(仮称)の藻体各部位における小嚢の大きさ

○金原 昂平・芹澤(松山)和世・芹澤 如比古 (山梨大学大学院 教育学研究科)

P-4 ※長野県北部(飯山地方)の蚊相について (予報)

○武田 昌昭・市川 誠・中山 雄貴・平林 公男 (信州大学 繊維学部)

P-5 ※一つの瀬、淵ユニットにおけるトビケラ類、カゲロウ類幼虫の分布

○中山 雄貴・市川 誠・武田 昌昭・宮原 裕一・平林 公男 (信州大学 繊維学部)

P-6 EEM 法を用いた糞便由来汚染指標の開発と河川水への適用

〇鈴木 まゆみ・戸舘 侑孝・小瀬 知洋・大野 正貴・奥田 哲士・中井 智司・ 西嶋 渉・川田 邦明

(新潟薬科大学 応用生命科学研究科)

P-7 動物プランクトンに対する仔魚の餌選択性

○笠原 昌子·花里 孝幸 (信州大学大学院 理工学系研究科)

P-8 ミジンコ個体間での物理刺激は捕食回避形質を調節する

○高橋 祥尚・花里 孝幸 (信州大学 理学部)

P-9 発生段階の異なるメダカのカイロモンが D.pulex に与える影響について

○平尾 旭・花里 孝幸

(信州大学 理学部)

P-10 ※松本市女鳥羽川の底生動物群について

○近藤 絹代・永元 雄大・山本 雅道 (信州大学 理学部)

P-11 ※奈良井川、梓川および千曲川における 河床有機堆積物の流程に沿った 質的・量的変化

○實川 ひとみ・戸田 任重 (信州大学 理学部)

P-12 ※乾燥処理の違いによる脂肪酸の炭素安定同位体比への影響

〇赤松 史一、鈴木 彌生子、加藤 義和、由水 千景、陀安一郎 (独立行政法人 酒類総合研究所)

P-13 ※霧ヶ峰踊場湿原における火入れ延焼が湿原の水質に及ぼす影響く続報>

○橋爪 映美・戸田 任重

(信州大学 理学部)

P-14 スポンジ担体を用いた簡易型処理装置による地下水中の鉄除去

○山口 浩平・風間 ふたば (山梨大学大学院 医学工学総合教育部)

P-15 ※長野県内主要湖沼の溶存有機炭素濃度とその起源

○田之上 智美・戸田 任重 (信州大学 理学部)

P-16 ※諏訪市における地下水の水質特性

○宮原 裕一・木下 悠史 (信州大学 山岳科学研究所)

P-17 諏訪湖と木崎湖における溶存酸素濃度の経年変動

○吉田 知可・山本 雅道・宮原 裕一 (信州大学大学院 総合工学系研究科)

P-18 藻類とミジンコに対する銀ナノコロイドの毒性と水質の関係

○米島 伸・片岡 知里・立田 晴記・柏田 祥策・坂本 正樹 (富山県立大学大学院 環境工学専攻)

P-19 プラスチック分解生成物による富山県内河川·溜池の汚染

○位寄 陽祐・北 佳成・森 昭仁・奥川 光治 (富山県立大学 工学部)

P-20 プラスチック分解生成物による富山湾沿岸における海砂の汚染

○北 佳成・森 昭仁・位寄 陽祐・奥川 光治 (富山県立大学 工学部)

P-21 アオコ制御剤 (MgO)による Microcystis 細胞と毒素 microcystin の動態

○萩原美晴・朴 虎東 (信州大学大学院 理工学系研究科)

P-22 ※野尻湖におけるリターの分布

○樋口 澄男・近藤 洋一・北野 聡・酒井 昌幸・酒井 今朝重 (野尻湖水草復元研究会)

ポスター賞・口頭発表賞 審査

表彰・閉会の言葉 (戸田任重 会長)

写真撮影

終了時刻 15:00